

平成 24 年度 シラバス	学年・期間・区分	5 年次 ・ 前期 ・ A 群	
	対象学科・専攻	情報工学科	
システム設計学 (Software Engineering)	担当教員	堂込 一秀 (Dougome , Kazuhide)	
	教員室	情報工学科棟 4 階 (TEL : 42-9096)	
	E-Mail	dougome@kagoshima-ct.ac.jp	
教育形態／単位の種別／単位数	講義・PBL / 学修単位 [講義II] / 2 単位		
週あたりの学習時間と回数	[授業 (100 分) + 自学自習 (200 分)] × 18 回		
[本科目の目標] 大規模システム用のソフトウェアは膨大な量となるため、小規模のプログラムとは本質的に異なる開発方法論が必要になる。本科目では、これまでのソフトウェアエンジニアリングの成果について知り、ソフトウェア開発の現場で起こり得る問題点を模擬体験することを目標とする。			
[本科目の位置付け] 本科目では Project Based Learning (PBL) 形式によるチーム開発演習を行う。この演習においては、UNIX 上の Web アプリケーションを課題として設定するので、学生はこれらに関する基本的な知識を修得しておく必要がある。			
[学習上の留意点] 本科目は 10 名程度のチームによる開発作業を含む。受講する学生には、自発的に問題の発見と解決を行ってチームに貢献する態度が望まれる。必要な量の自学自習の時間を積極的に確保して担当分の開発作業を遅滞なく行うこと。			
[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. システム設計	2	<input type="checkbox"/> システムエンジニアの業務と分類を示せる	事前の予習は必要としない
2. 開発工程モデル	2	<input type="checkbox"/> 代表的な開発モデルの特徴を示せる	
3. 開発工程と作業内容	2	<input type="checkbox"/> 標準的な開発工程の作業内容を示せる	
4. チーム開発演習	26	<input type="checkbox"/> 課題にそって各開発工程の作業ができる <input type="checkbox"/> 調査立案工程 <input type="checkbox"/> 外部設計工程 <input type="checkbox"/> 内部設計工程 <input type="checkbox"/> コーディング工程 <input type="checkbox"/> テスト工程 <input type="checkbox"/> 成果発表会	進捗に遅れがある場合は、チーム毎に対策をとる必要がある
— 期末試験 —	2	授業項目 1 から 4 について達成度を確認する	
試験答案の返却・解説	2	試験において間違った部分を理解できる	
[教科書] なし			
[参考書・補助教材] なし			
[成績評価の基準] 期末試験 (50%) + 開発演習 (50%) - 授業態度 (最大 40%)。 開発演習の評価にはグループの評価と個人の評価を含む。 授業妨害行為および正当な理由のない欠席は、その程度に応じて授業態度分を減点する。			
[本科 (準学士課程) の学習・教育目標との関連] 3-c, 3-d			
[教育プログラムの学習・教育目標との関連] 3-3			
[JABEE との関連] (d)(1)①			

Memo

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---